

# 桃咲く里

佐久市立平根小学校  
学校だより1月号  
令和8年1月21日  
文責：教頭 酒井 直治

## 3学期始業式

令和8年が始まり、登校日数46日間と最も短い3学期が始まりました。子どもたちには、この一年間で成長した自分を実感し、次の学年に向けて希望を抱けるような時間を過ごして欲しいと思います。

さて、3学期の始業式では、3、6年生の代表児童が勉強や生活面で頑張りたいことを発表してくれました。「理科の実験が好きだからがんばりたい」「一日20分以上運動したい」と自分なりに言葉にして発表したことで決意もより強まったのではと感じました。学校長からは、3学期の行事予定と児童会目標「177色の輝石 笑顔でみちあふれる学校へ」にちなんだ話がありました。この目標は達成できたのかと学校長から児童に問いかけがあり、児童会長から「スマイル祭りなどを企画して全校が楽しめたので達成できたと思います」と考えが述べられ、目標達成に向けて努力してきた6年生の思いが感じられました。「さらに平根小学校に笑顔を増やしていくにはどうしたらいいか」という学校長の問いに何人もの児童が挙手して考えを述べていました。自分から考えを表現し、周囲との対話を通して自分の考えを深めていかれる子どもたちを育んでいきたいと思います。



## 6年生から5年生へ

3学期が始まり、児童会引き継ぎに向けて5年生の活動が活発になってきました。児童会長候補が決まり、休み時間には廊下で投票を呼びかけたり、朝学活の時間には他学年の教室を訪問して、自分なりのビジョンを伝えたりしていました。いよいよ自分たちが児童会をリードしていくんだという雰囲気が5年生の姿から感じられました。そして、令和8年度の児童会役員を決める選挙が、1月20日（火）にタブレット機能を利用したオンライン投票で行われ、児童会長と副会長が選出されました。5年生はこれから委員長を決めたり、やってみたいことを考えて計画を立てたりして、自分たちが中心になって進めていく土台を固めていきます。3年生、4年生と力を合わせて、児童会活動を自発的に盛り上げ、より良い平根小学校にしていってほしいと思います。6年生は今後、5年生に引継ぎを行い、卒業式や中学校進学へ向けた準備に入っていきます。1年間、学校の先頭に立ち、自分たちのアイデアを生かして様々な活動をリードしてくれた6年生、ありがとうございました。



## ご厚意に感謝（ボランティアビブス・体育館用ラインテープ）

過日のコミュニティスクールで、平根っこ応援団の方が児童にとってわかりやすいようにというご意見があり、PTAの方から桃色のビブスを寄付していただきました。しめ縄作り、花壇整備、学習支援等で来校された平根っこ応援団の方に着用していただき、児童との関わりを深めていただけたらと思います。

また、学校へ持ち込んでいただいている資源（アルミ缶・ペットボトル）から、体育館で使用するラインテープを購入し、体育授業の充実につながっています。ご協力ありがとうございました。



## ミシンボランティアの方と

1月19日（月）から5年生の家庭科の授業で行っているミシンの学習に数名のボランティアの方にご協力いただいています。安全確保に配慮していただき、糸のかけ方や操作について補助して教えてくださいました。ボランティアの方が近くでやって見せてくださるので子どもたちは安心して学習に取り組むことができました。また、一度教えると、素直にちゃんと覚えてどんどん自分たちで進めていく子どもたちに感心されていました。2月上旬までお世話になります。よろしくお願いいたします。

